

平成18年 5月19日

報道関係各位

会社名 藤森工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤森明彦
(コード番号7917 東証第1部)
問合せ先 常務取締役 管理担当 飯島 崇夫
TEL.03-3661-4211

半導体層間絶縁フィルムの増産と環境対策設備追加投資の件

当社は、昨年9月、群馬県昭和村の昭和関屋工業団地に2万坪の土地(10億円)を購入、総額100億円の投資を行い、平成19年度上半期には偏光板用保護フィルムおよび電子回路用材を製造する新事業所を建設する旨発表したが、今回電子回路用材の受注急増に対応するための設備増設ならびに環境対策設備など、さらに40億円の追加投資を行うことを決定した。

電子回路用材である半導体層間絶縁フィルムは、従来タイプの半導体と比較し細線化等で集積度が向上したタイプに使用され、パソコンやゲーム機などのCPU(中央演算処理装置)のほか、モニターの画像データを制御するグラフィックチップなどに使用されるもので、需要が急拡大している。当社では、超精密コーティング技術で高機能性特殊塗料を精度の高いフィルムとして製造し、年間数十億円の売上を目指す。

また環境対策設備として、LNG(液化天然ガス)を導入してCO₂の排出削減することやVOC(揮発性有機化合物)の排出削減などを計画している。

一方、当初計画に盛り込まれていた偏光板用保護フィルムも、液晶テレビの大型化、などで、需要が急速に拡大しており、顧客からは早期の生産立ち上げが望まれている。

以上